

地域密着型サービス評価の自己評価票

(部分は外部評価の調査項目です)

取り組んでいきたい項目

番号	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
. 理念に基づく運営				
1. 理念と共有				
1	地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	イベントや行事などに地域の方とコミュニケーションが取れるようにピラを配ったり、交流の場として苑を提供しているし、理念にも掲げている。		
2	理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	常にネームプレートの裏に職員一人ひとりが理念カードを入れ共有をしているし、理念のように出来ていなければ職員同士が注意をしあうようにしている。		
3	家族や地域への理念の浸透 事業所は、利用者が地域の中で暮らし続けることを大切にしたい理念を、家族や地域の人々に理解してもらえよう取り組んでいる	家族様の面会や来賓の方が来られた際、理念が目につくようにしているし、家族との談話や来賓の方との談話のときなどに理念の話などしている。また運営推進委員会などの時も話している。		今以上に地域の方と入居者様が深く接することが出来るようにスタッフ間で取り組んでいく。
2. 地域との支えあい				
4	隣近所とのつきあい 管理者や職員は、隣近所の人と気軽に声をかけ合ったり、気軽に立ち寄ってもらえるような日常的なつきあいができるように努めている	散歩や外出時には近所の住民の方との挨拶は必ず行っている。また施設の行事などの時には、ご近所に行きピラ配りや・声かけなどし気軽に来ていただけるようにしている。		
5	地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	地域の行事や地域活動に出来るだけ参加できるようにしている。		出来るだけではなく、全部参加できるように体制を作る。

番号	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
6	事業所の力を活かした地域貢献 利用者への支援を基盤に、事業所や職員の状況や力に応じて、地域の高齢者等の暮らしに役立つことがないか話し合い、取り組んでいる	ミーティングの時などに話し合い出来ることはしている。また地域住民の方と話した時などにも何か出来ることはないかなど聞き出来る事は実施している。例えば草刈や缶拾いなど		今よりさらになにが出来るか話し合い取り組んでいく。
3. 理念を実践するための制度の理解と活用				
7	評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	自己評価や外部評価を深く受け止めるために、一人ひとりに毎年の評価表を渡し、ミーティングにも活用している。		
8	運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	運営推進委員会で上がった問題点などは深く受け止めサービスの向上に生かしている。		今以上にサービスの向上が出来るように何事も深く関わって行くようにしていく。
9	市町村との連携 事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる	活発に機会を作り連携を作っている。		今以上に連携を持ちサービスの向上を目指し取り組んでいく。
10	権利擁護に関する制度の理解と活用 管理者や職員は、地域権利擁護事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、必要な人にはそれらを活用できるよう支援している	今現在では利用が必要なかたはいないが、何時必要になっても良いように施設でのミーティングや研修などにしている。		
11	虐待の防止の徹底 管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内で虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	施設のミーティングや勉強会などで取り上げたり、新聞記事の検討などをして実施している。		

番号	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
4. 理念を実践するための体制				
12	<p>契約に関する説明と納得</p> <p>契約を結んだり解約をする際は、利用者や家族等の不安、疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている</p>	<p>契約実行時には記載事項を口頭と書面にて説明を行ない実施している。</p>		<p>施設側と入居者様側とで各一部ずつ契約書を保存し、記載内容をすぐに確認が出来るように取り組んでいる。</p>
13	<p>運営に関する利用者意見の反映</p> <p>利用者が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている</p>	<p>苑内入り口の所に意見箱を設置したり、入居者様や家族様との会話した意見・不満・苦情など出た意見は迅速に対応出来るように実施している。</p>		<p>これから取り組んでいく事は、市町村の相談員などを取り入れて行き、今以上に外部者へ表せる機械を設ける事。</p>
14	<p>家族等への報告</p> <p>事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている</p>	<p>支払い日や面会日などには、入居者様の記録開示を行ない実施しているし、月一回台帳のコピーや施設便りなど送付している。又面会にこられない家族様に対しては電話や手紙の送付などしている。</p>		<p>どんな時でも家族と連携を保つために報告・連絡まどはこまめに行なうよう取り組んでいる。</p>
15	<p>運営に関する家族等意見の反映</p> <p>家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている</p>	<p>苑内入り口の所に意見箱を設置したり、入居者様や家族様との会話した意見・不満・苦情など出た意見は迅速に対応出来るように実施している。</p>		<p>これから取り組んでいく事は、市町村の相談員などを取り入れて行き、今以上に外部者へ表せる機械を設ける事。</p>
16	<p>運営に関する職員意見の反映</p> <p>運営者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている</p>	<p>管理者は出来るだけ一人ひとりと個別面談を行ない広く職員の意見・提案を聞く場を提供している。又ミーティングなどに参加し意見や提案を聞く機会を設けている。</p>		
17	<p>柔軟な対応に向けた勤務調整</p> <p>利用者や家族の状況の変化、要望に柔軟な対応ができるよう、必要な時間帯に職員を確保するための話し合いや勤務の調整に努めている</p>	<p>職員の調整については、十分な確保が出来るように話し合いや調整を行なっている。</p>		
18	<p>職員の異動等による影響への配慮</p> <p>運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている</p>	<p>移動や離職を最小限にするため人員を増やしたりしている。また利用者様が戸惑はないように事前に報告などしている。</p>		<p>今以上に何が出来かをスタッフと考えていき、取り組んでいく。</p>

番号	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
5. 人材の育成と支援				
19	人権の尊重 法人代表者及び管理者は、職員の募集・採用にあたっては性別や年齢等を理由に採用対象から排除しないようにしている。 また、事業所で働く職員についても、その能力を発揮して生き生きとして勤務し、社会参加や自己実現の権利が十分に保証されるよう配慮している	年齢や性別・経験など関係なく、本人の介護職への意気込みや情熱で採用し、本人の能力が発揮できるよう・伸ばせるように事業所も努力している。		
20	人権教育・啓発活動 法人代表者及び管理者は、入居者に対する人権を尊重するために、職員等に対する人権教育、啓発活動に取り組んでいる	ミーティングなどをし、人権教育や啓発活動に取り組んでいる		今以上に、研修などに行ってもらうように取り組んでいく。
21	職員を育てる取り組み 運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	管理者や職員を育成するため研修に進めたり、学集会などをひらいたり、本などを購入したりと働きながらトレーニングが出来るようにしている。		地域的な学習会へ積極的参加し研修計画を毎年取り組んでいく。
22	同業者との交流を通じた向上 運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	同業者と交流が出来るように地域の勉強会に参加しサービスの質の向上が出来るように取り組んでいる。		今以上に、研修などに行ってもらうように取り組んでいく。
23	職員のストレス軽減に向けた取り組み 運営者は、管理者や職員のストレスを軽減するための工夫や環境づくりに取り組んでいる	ストレスを軽減するために、個人の意見を取り入れたり、年三回懇親会などを開いている。		今以上工夫出来るよう取り組んでいく。
24	向上心を持って働き続けるための取り組み 運営者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、各自が向上心を持って働けるように努めている	各自が向上心を持てるように努力・実績が認められる人にはポジションなどを上げ各自が向上心を持てるようにしている。		

番号	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
安心と信頼に向けた関係づくりと支援				
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応				
25	初期に築く本人との信頼関係 相談から利用に至るまでに本人が困っていること、不安なこと、求めていること等を本人自身からよく聴く機会をつくり、受けとめる努力をしている	相談・利用に至るまでに本人が困っている事や不安なこと・求めていることが把握出来るように数回にを渡り面会などを実施し、利用申込書などに記載しすぐにわかるようにもしている。		
26	初期に築く家族との信頼関係 相談から利用に至るまでに家族等が困っていること、不安なこと、求めていること等をよく聴く機会をつくり、受けとめる努力をしている	相談・利用に至るまでに本人が困っている事や不安なこと・求めていることが把握出来るように数回にを渡り面会などを実施し、利用申込書などに記載しすぐにわかるようにもしている。		
27	初期対応の見極めと支援 相談を受けた時に、本人と家族が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている	色々な相談を受けたとき、本人と家族がどのようなサービスや施設を望んでいるのか、またどのような支援が必要なのかを聞き・見極めて色々な施設もある事もつたえたり、また紹介したりと本人と家族が安心出来るようにしている。		
28	馴染みながらのサービス利用 本人が安心して、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気に徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している	出来るだけ入居前には、本人と家族とで数回訪問してもらえるようにしている。また職員や管理者が入居者が戸惑わないように事前に伝えるようにしている。		本人様が安心して納得出来るサービスが今以上に出来るように取り組んでいく。
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援				
29	本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながら喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている	出来るだけ入居者様と接し心の中に入れるようにしている。また入居者様の得意なものを引き出し、それを学んだりし家族作りが出来るように実施している。		今以上に入居者様と職員が同じ目線に立て、共有・共同出来るように取り組んでいく。
30	本人を共に支えあう家族との関係 職員は、家族を支援される一方の立場におかず、喜怒哀楽を共にし、一緒に本人を支えていく関係を築いている	面会時などに本人についての事を色々報告したり、これからの方針などを話し合ったりし、一緒に本人を支えて行く関係を築いている。また行事などには出来るだけ参加してもらい境界線が出来ないようにしている。		今以上に家族の輪が出来るように取り組んで行く。

番号	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
31	本人と家族のよりよい関係に向けた支援 これまでの本人と家族との関係の理解に努め、より良い関係が築いていけるように支援している	本人と家族の輪が崩れないように努めるよう心がけている。		今以上に家族様と入居者様の思いをしっかりと受け止め、中立の立場をとり発言・行動が取れるように取り組んでいく。
32	馴染みの人や場との関係継続の支援 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	本人の希望に添えるようにしている。また職員の方から問いかけてみたりし関係が途切れないようにしている。		
33	利用者同士の関係の支援 利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せず利用者同士が関わり合い、支え合えるように努めている	一人ひとりが孤立しないように、おやつを決め皆さんで楽しみながら過ごしていただいている。またピクニックやドライブなどに行き皆様の輪が崩れないように努めている。		今以上に支え合い・関わり合えるように取り組んで行く。
34	関係を断ち切らない取り組み サービス利用(契約)が終了しても、継続的な関わりを必要とする利用者や家族には、関係を断ち切らないつきあいを大切にしている	契約終了に関わらず相談きた方にも連絡を取り合い関係を断ち切らないようにしているし、少しでも不安が回避出来るように心がけている。		
. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント				
1. 一人ひとりの把握				
35	思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している	家族と本人と話し合い思いや暮らし方の希望などを取り入れ実施している。また困難になったときには、家族と本人本位に出来るように検討し実施している。		
36	これまでの暮らしの把握 一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている	入居前、数回に渡り面会し色々な情報を入手してサービスの利用に役立て実施している。		
37	暮らしの現状の把握 一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状を総合的に把握するように努めている	入居前、数回に渡り面会し色々な情報を入手してサービスの利用に役立て実施している。		

番号	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し				
38	チームでつくる利用者本位の介護計画 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している	本人が暮らしやすくする為に、家族や本人とよく話し合い一人ひとりに合った介護計画書を作成し実施している。		
39	現状に即した介護計画の見直し 介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している	期間に応じた見直しはもとより、本人の状態で見直しをしているし、家族にも現状を把握して頂き、その上で介護計画書を作成している。		
40	個別の記録と実践への反映 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	出来るだけ一人ひとりの行動や気づきは、個別記録に記載しているし、ミーティングの時などに一人ひとりのケアカンファを行い介護計画に活かしている。		
3. 多機能性を活かした柔軟な支援				
41	事業所の多機能性を活かした支援 本人や家族の状況、その時々々の要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている	本人や家族との連携を怠らずに事業所の出来る範囲で柔軟な支援を実施している。		今以上に出来るように取り組んで行く。
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働				
42	地域資源との協働 本人の意向や必要性に応じて、民生委員やボランティア、警察、消防、文化・教育機関等と協力しながら支援している	本人の希望に添えるように色々な機関に連絡出来るよう連携を取り、支援出来るよう実施している。		今以上に訪問して頂けるように取り組んでいく。
43	他のサービスの活用支援 本人の意向や必要性に応じて、地域の他のケアマネジャーやサービス事業者と話し合い、他のサービスを利用するための支援をしている	地域でしている勉強会などに参加し、本人の意向や必要性に応じた事があれば迅速に話し合い、他のサービスが受けれるよう心掛けているし、実施している。		

番号	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
44	地域包括支援センターとの協働 本人の意向や必要性に応じて、権利擁護や総合的かつ長期的なケアマネジメント等について、地域包括支援センターと協働している	本人の意向や必要性に応じて長期的なケアマネジメントが出来るように地域包括支援センターと協働している。		
45	かかりつけ医の受診支援 本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	出来るだけ、かかりつけの病院と連携を取り適切な医療を受けられるようにしている。		
46	認知症の専門医等の受診支援 専門医等認知症に詳しい医師と関係を築きながら、職員が相談したり、利用者が認知症に関する診断や治療を受けられるよう支援している	認知症の専門医との医療連携を取っており、職員の相談や利用者様の診断・治療などが出来るように実施している。また認知症専門医による勉強会などもおこなっている。		
47	看護職との協働 利用者をよく知る看護職員あるいは地域の看護職と気軽に相談しながら、日常の健康管理や医療活用の支援をしている	施設に看護師を雇用しており、利用者様のかかり付けの看護師と連携を作っていただいているため日常の健康管理や医療活用がスムーズにいき支援出来ている。		
48	早期退院に向けた医療機関との協働 利用者が入院した時に安心して過ごせるよう、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて連携している	入院した時に安心して頂けるように、かかり付けの病院や医療連携を結んでいる所などは、維持情報交換や相談をしているし、実施している。		
49	重度化や終末期に向けた方針の共有 重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している	出来るだけ早い段階で、家族・医師・看護師・管理者と何度も話し合い全員で方針を共有し決めている。		
50	重度化や終末期に向けたチームでの支援 重度や終末期の利用者が日々をより良く暮らせるために、事業所の「できること・できないこと」を見極め、かかりつけ医とともにチームとしての支援に取り組んでいる。あるいは、今後の変化に備えて検討や準備を行っている	出来る事や出来ない事、また些細な事でも医師に相談し入居様がよりよい暮らしが出来るように連携を組み、今後の変化に備えて実施している。		今以上に何が出来るかを考え、出来るものを取り組んで行く。

番号	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
51	住み替え時の協働によるダメージの防止 本人が自宅やグループホームから別の居所へ移り住む際、家族及び本人に関わるケア関係者間で十分な話し合いや情報交換を行い、住み替えによるダメージを防ぐことに努めている	別の居所へ移り住む前に、何度も移り住むところに行き本人の情報を提供し理解して貰えるようにしているし、家族とも移り住むところに行き、連携が取れるように実施している。		
. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援				
1. その人らしい暮らしの支援				
(1) 一人ひとりの尊重				
52	プライバシーの確保の徹底 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない	誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけ・対応しないように職員同士で注意しあったりしている。また個人情報の取り扱いは細心の注意を払うように指導し実施している。		
53	利用者の希望の表出や自己決定の支援 本人が思いや希望を表せるように働きかけたり、わかる力に合わせた説明を行い、自分で決めたり納得しながら暮らせるように支援をしている	一人ひとりに合わせた介護をし、思いや希望を表せるようにしている。また、引き出せるように一人ひとりに話しかけるように指導し実施している。		
54	日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	何事も利用者様を優先出来るように指導し、一人ひとりの希望にそって支援できるようにしている。		あるがままの入居者さまを受け止め・受け入れ、共に生活を送れるように取り組んでいる。
55	身だしなみやおしゃれの支援 その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援し、理容・美容は本人の望む店に行けるように努めている	何事も利用者様の希望通りに出来るようにしているし、外出時などは職員と一緒にコーディネートしたりしている。		
56	食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	出来るだけ食事が楽しみになるように取り組み実施しているが、片付けや準備などは一部分の方のみになっていて、全員は実施出来ていない。		

番号	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
57	本人の嗜好の支援 本人が望むお酒、飲み物、おやつ、たばこ等、好みのものを一人ひとりの状況に合わせて日常的に楽しめるよう支援している	一人ひとりの状況に合わせ、日常的に楽しめるように支援し実施している。		
58	気持ちよい排泄の支援 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして気持ちよく排泄できるよう支援している	排泄の失敗やおむつの使用を減らす為に、また快適な生活ができる為に、排泄パターンを職員一人ひとりが把握し、時間になると声掛けなどして失敗のないように心掛け実施している。		
59	入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めず、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	出来るだけ毎日入浴出来るようにしているが、入浴が嫌いな方もいるので週三回は決めている。		出来るだけでは無く、毎日入浴出来るような体制を作るように取り組んでいく。
60	安眠や休息の支援 一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、安心して気持ちよく休息したり眠れるよう支援している	一応消灯時間は決まっているが、一人ひとりの生活習慣やその時々状況に合わせているし、安眠されている。		
(3) その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援				
61	役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	楽しみごとや張り合い・喜びのある日々があるように、色々な行事を行って実施し支援している。		
62	お金の所持や使うことの支援 職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	職員一人ひとりが入居者様一人ひとりの状態を把握し、希望や力に応じて、お金を所持して頂き何時でも使えるように支援し実施している。		
63	日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	入居者様に合わせた生活を出来るだけしているため、外の行きたいとか、買い物に行きたいなどあれば職員同伴ですが行けるように支援し実施している。		

番号	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
64	普段行けない場所への外出支援 一人ひとりが行ってみたい普段は行けないところに、個別あるいは他の利用者や家族とともに出かけられる機会をつくり、支援している	ドライブの時などは、入居者様に行きたい所など聞き、好きな所にいけるように支援している。また、入居者様と家族と一緒に外出できるように、行事の時などは電話やピラなど配り参加して頂いている。		
65	電話や手紙の支援 家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	何時でも電話出来るようにしているし、手紙なども何時でも出せれるように支援し、実施している。		
66	家族や馴染みの人の訪問支援 家族、知人、友人等、本人の馴染みの人たちが、いつでも気軽に訪問でき、居心地よく過ごせるよう工夫している	何時でも誰でも訪問して頂けるように親切丁寧に行っているし、家庭のような雰囲気を出せるように心掛けている。。		
(4)安心と安全を支える支援				
67	身体拘束をしないケアの実践 運営者及び全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、身体拘束をしないケアに取り組んでいる	ミーティングや勉強会、また研修などに参加し正しく理解できるように取り組み実施しているし、身体拘束のないように取り組み実施している。		
68	鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	出来るだけ鍵を掛けない様にしているが、入居者様が不穏時などは本人を保護する為に玄関の鍵をかける場合もある。		不穏時に鍵を掛けないで良いように、色々な工夫に取り組んでいく
69	利用者の安全確認 職員は本人のプライバシーに配慮しながら、昼夜通して利用者の所在や様子を把握し、安全に配慮している	本人のプライバシーを配慮しながら、居室を訪問したりし所在や様子を把握出来るようにしている。		
70	注意の必要な物品の保管・管理 注意の必要な物品を一律になくすのではなく、一人ひとりの状態に応じて、危険を防ぐ取り組みをしている	職員一人ひとりが入居者様一人ひとりの状態を把握し、危険を防ぐように支援し実施している。		

番号	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
71	事故防止のための取り組み 転倒、窒息、誤薬、行方不明、火災等を防ぐための知識を学び、一人ひとりの状態に応じた事故防止に取り組んでいる	入居者様一人ひとりの状態を把握し、勉強会やミーティング・研修・訓練など怠らないようにし、一人ひとりの状態に応じた事故防止が出来るようにしている。		今以上に研修などいけるよう体制を組み、入居者様に今以上に安心して頂けるように取り組んでいく。
72	急変や事故発生時の備え 利用者の急変や事故発生時に備え、全ての職員が応急手当や初期対応の訓練を定期的に行っている	何があってもよいように、救命講習や看護師による講習などを定期的に行い実施している。		
73	災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている	防火非難訓練など年二回行い、昼夜を問わず入居者様が安全に非難出来るように訓練し、実施している。		
74	リスク対応に関する家族等との話し合い 一人ひとりに起こり得るリスクについて家族等に説明し、抑圧感のない暮らしを大切にしたい対応策を話し合っている	面会時や電話の時などに、一人ひとりの状態など説明し、起こり得るリスクについても説明している。また、対応策なども話し合うようにしている。		
(5) その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援				
75	体調変化の早期発見と対応 一人ひとりの体調の変化や異変の発見に努め、気付いた際には速やかに情報を共有し、対応に結び付けている	管理者や看護師・職員など、連携の取れるように申し送り簿や口頭にて、速やかに情報を共有出来るようにしているし、また対応に結びつくように実施している。		
76	服薬支援 職員は、一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	出来る限り薬の目的や副作用、用法・用量について理解しているが、看護師に任せている部分もあるので、全部は実施できてない。また服薬の支援と症状の変化の確認などは実施出来ている。		今以上に、一人ひとりの服薬についてを深く考えミーティングなどにだすよう取り組んでいく。
77	便秘の予防と対応 職員は、便秘の原因や及ぼす影響を理解し、予防と対応のための飲食物の工夫や身体を動かす働きかけ等に取り組んでいる	便秘の予防のために、食後のデザートやおやつの方に食物繊維の多い物(果物)などだしたり、運動したりと工夫し実施している。		

番号	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
78	口腔内の清潔保持 口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や力に応じた支援をしている	食後は口腔ケアをしており、一人ひとりに合った支援をし、実施している。		
79	栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	出来る限り栄養バランスが良いようにしているし、水分量なども一日何cc摂取出来ているか、など分かるようにしている。栄養バランスや水分量の取れが悪い時などは、栄養補助食品などを摂取していただいている。		
80	感染症予防 感染症に対する予防や対応の取り決めがあり、実行している(インフルエンザ、疥癬、肝炎、MRSA、ノロウイルス等)	感染症の予防の為に、手洗いやうがい、または消毒・予防接種などを実施し取り決めている。		
81	食材の管理 食中毒の予防のために、生活の場としての台所、調理用具等の衛生管理を行い、新鮮で安全な食材の使用と管理に努めている	食中毒のないように、何時も台所は綺麗にしているし調理後は消毒をするようにしている。		
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり				
(1) 居心地のよい環境づくり				
82	安心して出入りできる玄関まわりの工夫 利用者や家族、近隣の人等にとって親しみやすく、安心して出入りができるように、玄関や建物周囲の工夫をしている	出来るだけ家庭のようにしている。また玄関などには、花など置き心が和むように工夫をしている。		
83	居心地のよい共用空間づくり 共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	季節感を出す為に、いたるところに季節の花を置くようにしている。		

番号	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
84	共用空間における一人ひとりの居場所づくり 共用空間の中には、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている	色々な所に椅子など置き、入居者様同士で話せる空間を作り実施している。		
85	居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	居室などは、以前本人の家で使用してたものを持ってきていただき、心地よく過ごせるようにしている。		
86	換気・空調の配慮 気になるにおいや空気のおよみがないよう換気に努め、温度調節は、外気温と大きな差がないよう配慮し、利用者の状況に応じてこまめに行っている	換気などは、一日数回行うように実施しているし外気温と差がないようにこまめに温度調節をし、実施している。		
(2)本人の力の発揮と安全を支える環境づくり				
87	身体機能を活かした安全な環境づくり 建物内部は一人ひとりの身体機能を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している	一人ひとりの身体機能を生かせるように、自立した生活が出来るように手すりや歩行器などを設置し、実施している。		
88	わかる力を活かした環境づくり 一人ひとりのわかる力を活かして、混乱や失敗を防ぎ、自立して暮らせるように工夫している	職員は一人ひとりの力を発揮出来るように、観察やミーティングなどを繰り返し、混乱や失敗などがないように努め、実施している。		
89	建物の外周りや空間の活用 建物の外周りやベランダを利用者が楽しんだり、活動できるように活かしている	職員同伴だが、外周りやベランダなどに行き散歩や食事会などし生まれ、実施している。		

番号	項目	取り組みの成果 (該当する番号欄に 印をつけること)	
. サービスの成果に関する項目			
90	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる		ほぼ全ての利用者の 利用者の2/3くらいの 利用者の1/3くらいの ほとんど掴んでいない
91	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある		毎日ある 数日に1回程度ある たまにある ほとんどない
92	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている		ほぼ全ての利用者が 利用者の2/3くらいが 利用者の1/3くらいが ほとんどいない
93	利用者は、職員が支援することで生き生きした表情や姿がみられている		ほぼ全ての利用者が 利用者の2/3くらいが 利用者の1/3くらいが ほとんどいない
94	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている		ほぼ全ての利用者が 利用者の2/3くらいが 利用者の1/3くらいが ほとんどいない
95	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている		ほぼ全ての利用者が 利用者の2/3くらいが 利用者の1/3くらいが ほとんどいない
96	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている		ほぼ全ての利用者が 利用者の2/3くらいが 利用者の1/3くらいが ほとんどいない
97	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています		ほぼ全ての家族と 家族の2/3くらいと 家族の1/3くらいと ほとんどできていない

番号	項 目	取 り 組 み の 成 果 (該当する番号欄に 印をつけること)	
98	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている	<input type="checkbox"/>	ほぼ毎日のように
		<input type="checkbox"/>	数日に1回程度
		<input type="checkbox"/>	たまに
		<input type="checkbox"/>	ほとんどない
99	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが拡がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている	<input type="checkbox"/>	大いに増えている
		<input type="checkbox"/>	少しずつ増えている
		<input type="checkbox"/>	あまり増えていない
		<input type="checkbox"/>	全くいない
100	職員は、生き活きと働けている	<input type="checkbox"/>	ほぼ全ての職員が
		<input type="checkbox"/>	職員の2/3くらいが
		<input type="checkbox"/>	職員の1/3くらいが
		<input type="checkbox"/>	ほとんどいない
101	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	<input type="checkbox"/>	ほぼ全ての利用者が
		<input type="checkbox"/>	利用者の2/3くらいが
		<input type="checkbox"/>	利用者の1/3くらいが
		<input type="checkbox"/>	ほとんどいない
102	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	<input type="checkbox"/>	ほぼ全ての家族等が
		<input type="checkbox"/>	家族等の2/3くらいが
		<input type="checkbox"/>	家族等の1/3くらいが
		<input type="checkbox"/>	ほとんどできていない